太工通信

令和３年度　第１１号

野球部　選手権群馬大会　第２回戦

箕輪　将直（大泉）

（継投し７回を無失点）これ以上点を与えられないという気持ちだった。打線を信じて投げた。

本多　濡夢（安中総合）

（三回に二盗）思い切って走れた。部活を辞めようとした時、仲間が引き留めてくれた。ここまで続けてきて良かった。

五箇　勇太（太田工）

（五回に２点三塁打）関田兄弟が打ってくれたので「絶対かえす」と振った。努力してここまでこれたので悔いはない。

金子　智明（市前橋）

（継投した四回を無失点）ストライク先行で思い切りよく投げられた。みんなで力を合わせて取り組む大切さを学んだ。

第103回 全国高校野球群馬大会

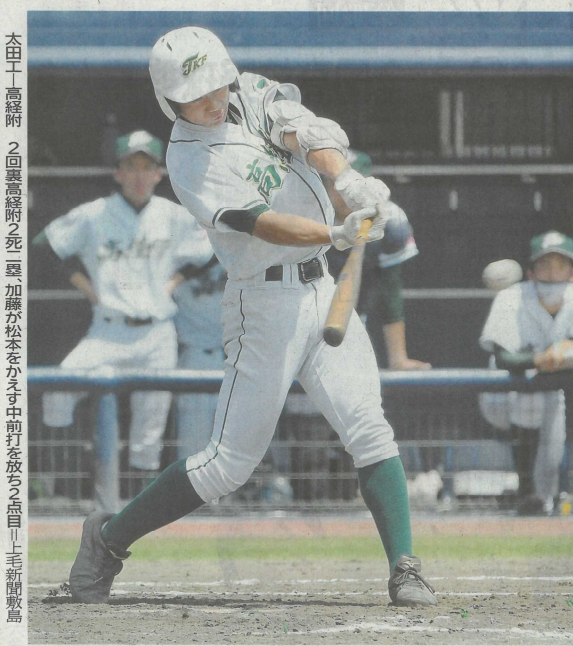
高経附着実

▽2回戦（上毛新聞敷島）

太田工	1	0	0	0	2	0	0	0	0	2
高経附	1	1	2	0	0	0	0	2	×	6

◎…高経附が逃げ切った。初回1死から仙波、吉田の連打で先制。三回は1死一、二塁から重盗で好機を広げ、井野の中前適時打などで2点を加えた。八回は加藤、仙波が連続適時打を放った。

太田工は五回2死一塁から関田純、五箇の長打で2点を奪ったが、その後は抑えられた。



太田工―高経附　2回裏高経附2死一塁、加藤が松本をかえす中前打を放ち2点目＝上毛新聞敷島

采配がぴたり 変則右腕攻略

高経附は三回途中から登板した太田工の2番手、山本隆仁を打ちあぐねていた。下手投げの変則フォームで、浮き上がるようなボールを投げる好右腕に対して、わずか1安打。打開策を探るうちに2点差まで追い上げられ、終盤八回の攻撃に入った。

1死から小池美徳監督が代打に送ったのは、1回戦で2番打者を務めた矢島晴喜。試合前、山本が2番手で登板してくると読んだ指揮官は「フォームを崩されたあともミートできる選手。大事な場面で使いたい」と矢島を切り札として残していた。

打席に立った矢島は「コンパクトに単打でつなぐ意識なら打てる」と4球目を捉えて右前打で出塁。犠打と申告敬遠で2死一、二塁とし、加藤仁登、仙波大樹の連続適時打で2点を加えた。前の打席で凡退した仙波は「浮き上がるボールを下からすくって打ち損じた。上からバットを出す意識で打った」と修正力を発揮した。

采配がぴたりとはまり、3回戦進出。選手も頻繁に守備位置を変えたり、積極的な走塁を仕掛けたりと状況に応じたプレーが目立った。次戦は好投手を擁する関学附に挑む。加藤は「めちゃくちゃ楽しみ。できるだけのことをして勝ちたい」と勝機をうかがった。

（越谷奈都美）

後輩は頑張って

太田工・山本隆仁主将の話　大事な場面でヒットが出なかったことが1番悔しい。後輩は悔いのないよう頑張ってほしい。

太田工―高経附　２番手として登板し力投する太田工の山本

太工・山本 下手投げ変更 最後の夏輝く

「自分のピッチングができたと思う」。リリーフでマウンドに上がった太田工の山本隆仁主将は涙をこらえながらもはっきりとした口調でこう答えた。磨きをかけてきたアンダースローが最後の夏に輝いた。

もともと下手投げだったわけではない。1学年上に投手が不在で、1年秋から主戦としてマウンドに上がった。しかし、この大会の常磐戦で打ち込まれ、武藤将充監督から「強豪相手に勝つためには、変則フォームしかない」とフォーム変更を打診された。

投球を安定させるまでは時間を要した。リリースのときにスナップを利かせ、スピンをかけないといけない。常にボールを握り、スナップをかける練習をした。捕手の山岸龍二は「右足の先のスパイクがいつも土で汚れていた。いかに投げ込んできたかが分かる」と振り返る。

迎えた最後の夏。初回からブルペンに入り、「いつでもいけるぞという気持ちで待ってました」。三回1死二、三塁で救援に、後続を空振り三振、内野ゴロで打ち取った。疲れからか、八回に連打を許し2失点と「甘さが出てしまった」と悔やんだが、山岸は「良いピッチングだった」とねぎらった。

積み重ねた努力は最後に形になった。「上手投げはたくさんいるけど、アンダーは貴重だと思う。大好きな野球を今後も楽しくやれたらいいなと思います」。表情は晴れやかだった。

（丸山朱理）

太田工

			打	安	点	振	球
⑥	関田純(3)	大泉南	4	2	0	0	0
③	五箇(3)	館林一	3	1	2	1	1
⑧	長谷川(3)	栃木協和	3	0	0	0	0
②	山岸(3)	太田宝泉	4	0	0	1	0
①9	飯塚(3)	太田宝泉	3	0	0	1	0
H	住谷(3)	太田宝泉	1	0	0	0	0
⑤	松崎(3)	太田毛里田	4	0	0	2	0
④	福田(2)	大泉南	3	0	0	1	0
⑦	関田悠(3)	大泉南	3	1	0	1	0
⑨1	山本(3)	太田宝泉	3	0	0	2	0

犠	盗	失	併	残	打	安	点	振	球
1	1	4	0	4	31	4	2	9	1

高経附

			打	安	点	振	球
⑦	加藤(2)	高崎佐野	5	2	2	1	0
⑧	仙波(3)	高崎片岡	5	2	1	0	0
1	中村(3)	安中二	0	0	0	0	0
⑥	吉田(3)	高崎片岡	4	1	1	0	1
⑤	川島(3)	安中二	4	1	0	0	0
⑨	中沢(3)	高崎佐野	4	3	0	0	0
③	井野(3)	高崎塚沢	4	2	1	0	0
4	広瀬(2)	高崎榛名	0	0	0	0	0
④	松本(3)	高崎高松	3	1	1	0	0
H3	矢島(2)	富岡東	1	1	0	0	0
②	角田(3)	前橋東	2	0	0	1	0
①	石井(2)	高崎大類	2	0	0	1	0
H	塚越(3)	藤岡小野	1	0	0	1	0
18	戸塚(3)	高崎箕郷	0	0	0	0	1

犠	盗	失	併	残	打	安	点	振	球
2	4	0	0	9	35	13	6	4	2

投手	回	安	責
飯塚	2⅓	9	3
山本	5⅔	4	2
石井	6	4	2
戸塚	2⅔	0	0
中村	⅓	0	0

▷三塁打　五箇▷二塁打　関田純　仙波▷審判　堀越春　常沢　阿部勝　遠藤

2021.7.17　上毛新聞